

平成 25 年 8 月 2 日 8:00 現在
中国地方整備局 災害対策本部

平成 25 年 7 月 28 日 豪雨による中国地方整備局管内の体制及び災害状況等

1. 本部体制

- ・平成 25 年 7 月 28 日 9 時 10 分
災害対策本部（風水害）を設置。注意体制。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 11 時 05 分
災害対策本部内に支援連絡室を設置。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 12 時 20 分
警戒体制に移行。
- ・各班の状況
河川班は 7 月 28 日 9 時 10 分に注意体制を発令し、以降継続中。
道路班は 7 月 28 日 10 時 28 分に注意体制を発令、13 時 25 分に警戒体制に移行し、以降継続中。

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

●鳥取県

- ・8 月 1 日 14:13 鳥取地区 大雨警報発令

→現時点で警報発令なし。

●島根県

- ・8 月 1 日 8:44 大田市、雲南市、奥出雲町、飯南町 土砂災害警戒情報発令

- ・ 11:23 美郷町 土砂災害警戒情報発令

- ・ 13:12 江津市 土砂災害警戒情報発令

- ・ 13:40 川本町 土砂災害警戒情報発令

- ・8 月 1 日 12:14 雲南、大田邑智、浜田地区 大雨洪水警報発令

→現時点で警報発令なし。

●広島県

- ・8 月 1 日 14:03 備北地区 大雨警報

→現時点で警報発令なし。

●山口県

- ・8 月 2 日 5:17 萩 大雨警報発令

→8:20 解除となり現時点で警報発令なし。

3. 中国地方整備局管内各事務所、ダム管理所の防災体制状況

●警戒体制以上

- ・中国技術事務所 警戒体制 7月28日12時20分発令 本部警戒体制に伴う。
- ・山口河川国道事務所（道路） 警戒体制 7月28日10時20分発令
管内国道で全面通行止め。
- ・倉吉河川事務所（道路） 警戒体制 8月1日19時00分発令
橋台背面の土砂流出による通行止め。

●注意体制

- ・上記事務所以外 注意体制発令（7月31日9時00分）
支部から **TEC-FORCE** 隊員及び災害対策用車両等の派遣が想定されるため。
- ・鳥取河川国道事務所（道路） 警戒体制 8月1日8時20分発令 11:00 注意体制に移行。

4. リエゾン派遣状況

●島根県

- ・益田土木へ 浜田河川国道事務所より2名派遣（29日まで）
- ・島根県庁へ 松江国道事務所より1名派遣（29日まで）
- ・津和野町へ 総務部1名、河川部1名派遣

●山口県

- ・山口県庁へ 山口河川国道事務所より2名派遣（30日まで）
- ・萩市へ 出雲河川事務所1名、用地部1名派遣（8月1日より）
- ・山口市へ 岡山国道事務所1名、営繕部1名派遣（8月1日より）

5. 中国地方整備局管内各被災状況

●直轄河川

- ・高津川（神田） 28日11時40分に避難判断水位（5.00）を超過。
ピーク水位 5.45m。
- ・白上川（内田） 28日13時40分に避難判断水位（3.90）を超過。
ピーク水位 4.11m。
- ・高津川水系白上川南田川水門 排水ポンプ車（30m³/min）1台で15:00
作業開始。18:10に休止。21:15帰還格納。
- ・各河川での巡視の結果、異常なし。

●直轄国道

- ・国道9号山口市阿東地福上（547.4～549.0km）路面冠水により28日10時

20分に通行止め。28日19時07分に開放。

- ・国道9号益田市神田町三星地内～津和野町日原地内で規制雨量に達したため通行止め。28日18時00分に開放。

- ・国道9号山口市阿東地福下箇所にて路肩崩壊のため、29日12時00分から通行止め。13時30分に片側通行。

30日20:00～翌5:30 路肩崩落部の大型土のう120/120袋設置完了。

31日8:00～ 路肩崩落部のブルーシート設置及び大型土のう製作開始。

- ・国道191号(127.0～143.0km)で冠水、土砂崩落により7月28日11:40から通行止め。

被災状況は道路冠水4箇所、トンネル冠水2箇所、土砂崩落9箇所、道路崩落1箇所、倒木1箇所、放置車両19台。

国道191号道路啓開作業のため、16時30分に山口照明車2台を萩国道出張所へ、20時00分に浜田照明車1台を萩市須佐地内へ派遣指示し、浜田照明車は29日2時00分に帰還。

29日5時30分の状況は、通行止め区間130.0～135.0k。道路崩落1箇所、土砂崩落2箇所。その他箇所については、道路啓開(1車線確保)または復旧済み。16時00分現在で放置車両0台。

30日8時00分応急復旧開始。

31日8:00 昨日に引き続き伐採、水路内土砂撤去実施。

31日11:20 近畿地整の照明車1台が萩市須佐の現場に到着。

31日15:35 中国技術事務所より萩市須佐に向けて対策本部車1台を派遣し、19:05 現地到着。

31日16:00 伐採完了。水路内土砂撤去中。

8月1日8:00 現在、水路内の土砂撤去中。完了後、迂回路及び盛土予定。

8月1日15:00 仮設カメラ設置。

8月1日16:00 現在、迂回路の法尻に土嚢を設置中。

8月2日8:00 現在、迂回路の盛土施工中。崩壊部のモルタル吹き付け施工中。

●直轄港湾

- ・被害無し。

●TEC-FORCE 派遣等 29日～

中国地方整備局より

- ・ヘリコプター上空調査

29日 あいらんど号、きんき号による調査。地整職員7名、島根県職員1名、山口県職員2名搭乗。

30日 あいらんど号による調査 地整職員4名搭乗。

31日 あいらんど号による調査 地整職員2名、島根県職員3名搭乗。

TEC-FORCE 被災状況調査班

【中国地方整備局】

指令班(2班)、河川班、砂防班、道路班、広報班の計6班 23名派遣

- 29日 8:00 本局災害対策室集合 (防災課より説明、出動準備)
9:00 出発式
11:40 砂防班、広報班 山口国道維持(出)着。情報収集。
11:50 指令班① 山口県庁着 調査箇所棟調整。
11:50 道路班 萩国道(出)着。国道315号道路被災状況確認。
12:20 河川班 山口国道維持(出)着。情報収集。
12:25 指令班② 島根県益田県土整備事務所着。調査箇所等調整。
15:50 指令班①、萩市から道路調査の依頼あり。各班と分担調整。
- 30日 河川班、砂防班、道路班は萩市の須佐地区の被災状況調査を実施中。
指令班①、②については、引き続き各県、市、地整 TEC-FORCE との調整を実施。

河川班: 10:00 萩市須佐総合事務所で打合せ後、調査開始。被災延長は5km程度。

砂防班: 10:00 萩市須佐地区弥富箇所を調査するが、土石流の発生は見られない。→河川の被災状況調査を実施

道路班: 8:30 出張所集合。県より敷地調査結果内容を県より入手し、10:25から国道315号を調査実施。応急復旧方法検討、概算額算出

指令班①: 17:00から津和野町で支援内容打合について町建設課、リエゾン、近畿 TEC 指令班と打合せを行う。

31日 河川班、砂防班

8:00から萩市須佐地区の河川被災状況調査を実施。

道路班

県道宇田須佐線の啓開状況調査実施

国道315号概算額算出作業

- 8月1日 河川班: 萩市須佐総合事務所管内の河川被害状況調査を実施。
砂防班: 萩市須佐総合事務所管内の河川被害状況調査を実施。
道路班: 萩市須佐(唐津)地区の国道315号関係の被害状況調査を実施。
第2陣として、河川班(5班)、砂防班(1班)、道路班(4班)、広報班(2班)の計12班43名を派遣(増強)。(9:00本局出発)

現地到着後、先遣の指令班①②と調査箇所等について打合せを実施。

8月2日 河川班：5班とも萩市須佐総合事務所管内の河川被害状況調査を実施予定。

砂防班：山口県須佐地区、阿武地区砂防施設点検、被害状況調査を実施予定。

道路班：萩市須佐（唐津）地区の国道315号関係、宇田須佐線と萩津和野線の大光寺橋調査、津和野町の滝元線、瀧畑線、名賀地区の道路被災状況調査を実施予定。

【近畿地方整備局】

・TEC－FORCE 被災状況調査班、応急対策班等

7班 全26名。照明車5台、対策本部車1台

→6班 全24名。

29日11：00 中国道安富PAに集合。

17：00 島根県益田県土整備事務所に到着。災害対策会議参加。

30日 9：30 高津川の直轄境から本川上流へ向け、被災状況調査に着手（5班体制）。

31日 指揮班・津和野町役場日原第2庁舎において、現地調査に入る前の調整を行う（調査箇所確認・台帳・図面等の受け取り）

8：50 津和野土木事業所に集合し、昨日の調査進捗状況等について打合せ・打ち合わせ終了後

河川2班は高津川での残調査を実施

その他4班（道路1,2,3班、河川1班（砂防班含む））

は津和野町役場日原第二庁舎に集合し、打ち合わせ後、現地調査に着手

12：30 道路班が津和野町所管の道路102.5km、河川14.8kmの調査開始。

8月1日 河川班：高津川上流の津和野町木部地区の調査を実施。

道路班：津和野町畑迫箇所の調査、津和野小川地区の調査を実施。

機械班：国道191号 萩市須佐で照明車稼働を7月31日19:30～8月1日夜明けまで稼働。その後、近畿地整に17：00帰還。

8月2日 河川班：高津川支川被災調査、引き続き木部南地区の被災調査を実施予定。

道路班：木部北地区の被災調査を実施、津和野・小川地区、畑迫地区の被災調査を実施予定。

【四国地方整備局】

- TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等派

6班 全25名。

29日 14:00 四国本局発。

17:25 中国地方整備局到着。本部にて打合せ。

30日 7:00 山口県庁、萩市むつみ総合事務所、同市須佐総合事務所
へ向け出発。

9:15～ 県庁で打合せ。各出先事務所で打合せ。

10:40 道路班調査開始。特に道路班は、(県より早く応急復旧
をまとめてほしいとの要望を受けており、)日没間近まで
しっかり、現地調査を行うとのこと。

11:15 河川班、砂防班調査開始。

31日 道路班1:萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理(災害概要調
査)

道路班2:萩市須佐地区 現地調査及び資料整理(災害概要調査)

河川班、砂防班:萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理(災害
概要調査)

広報班:現地調査班に随行

総合指令班:山口県庁にてTEC支援

8月1日 道路班1:萩市弥富地区の現地調査及び資料整理(災害概要調査)

道路班2:萩市須佐地区の現地調査及び資料整理(災害概要調査)

河川班、砂防班:萩市むつみ地区資料整理(災害概要調査)

広報班:現地調査班(萩市須佐、弥富地区を予定)に随行

総合指令班:山口県庁にてTEC-FORCE支援

8月2日 道路班1班:萩市弥富地区現地調査及び資料整理(災害概要調査)
予定

道路班2班:萩市弥富地区 現地調査及び資料整理(災害概要調査)
予定

河川班:萩市田万川地区 現地調査及び資料整理(災害概要調査)
予定

砂防班:萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理(災害概要調査)
予定

広報班:現地調査班に随行予定

総合指令班:山口県庁にてTEC-FORCE支援予定

【九州地方整備局】

- ・ TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等
 - 9班 全36名。照明車2台、排水ポンプ車2台、衛星通信車1台、ku-SAT1台、待機支援車1台
 - 8班 全34名。衛星通信車1台、ku-SAT1台、待機支援車1台
- 29日 10:35 九州本局発。
 - 13:15 山口河川国道へ到着。
排水ポンプ車2台、待機支援車1台は防府国道維持（出）へ移動。照明車1台は萩国道（出）へ。照明車1台山口国道維持（出）へ。
 - 20:30 衛星通信車1台を萩市須佐箇所では稼働開始。継続稼働中。
 - 20:15 照明車1台を山口市阿東町に派遣し23:05まで稼働。
- 30日 9:00 萩市の田万川地区等の被災状況調査実施予定。
県道332号、県道14号、萩市田万川支所の周辺と大きくは3箇所では活動開始。
- 31日 河川班②：県道14号 高岩橋の仮復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
道路班②：県道332号 十種ヶ峰の復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所 管内の被災箇所調査を継続。
情報通信班：国道191号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
 - 14:00 九州地整からの排水ポンプ車2台、照明車2台の帰還を決定。
 - 18:40 排水ポンプ2台、19:40 照明車2台を九州地整（九州技術事務所）に帰還。
- 8月1日
 - ・河川班②：県道14号 成果品引き渡しを実施。その後、萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。
 - ・道路班②：県道332号の復旧工法の成果品引き渡しを実施。その後、萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。
 - ・河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査継続。
 - ・情報通信班：国道191号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
 - ・17:00 から中国地方整備局災害対策本部へ現地進捗状況の報告を実施。

8月2日 ・河川班①②、道路班①②③、砂防班：田万川総合事務所管内の被災箇所調査を継続予定。

中国地方整備局TEC-FORCE



TEC-FORCE第二陣が山口入り。山口県庁で、TEC指令班①を中心に打合せ。



道路班①(萩市)の内業状況



TEC-FORCE第二陣が萩市須佐支所に到着。



萩市須佐支所職員に挨拶。

近畿地方整備局TEC-FORCE



道路班③による被災状況調査状況



河川班②による被災状況調査状況



河川班②による被災状況調査状況
四国地方整備局TEC-FORCE



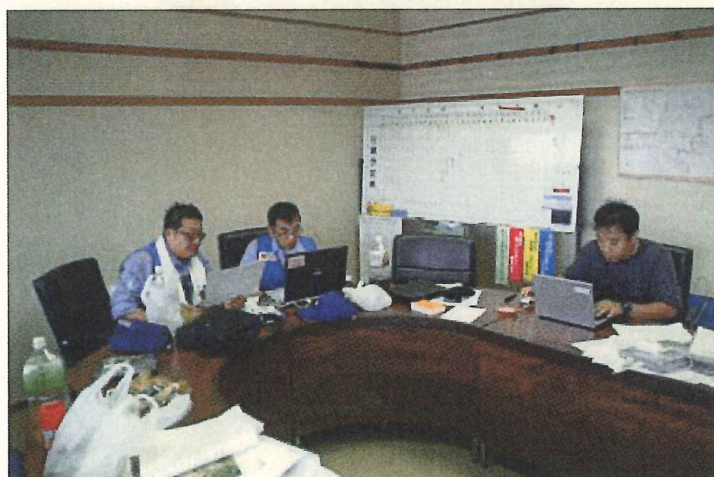
河川班②による被災状況調査状況



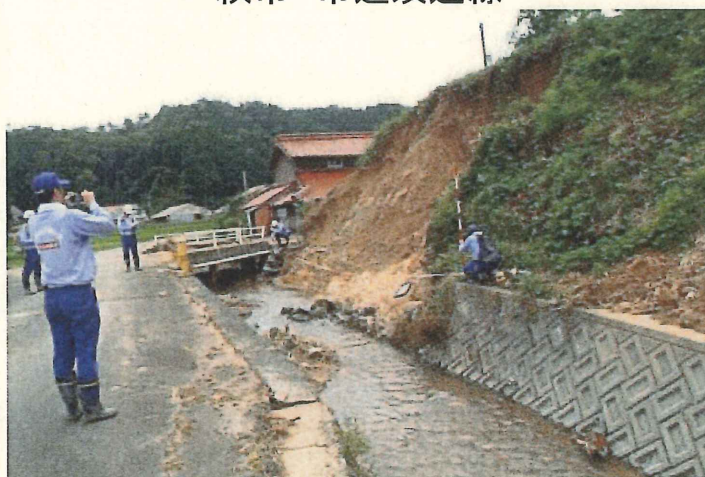
道路班・河川砂防班全体調整会議
(萩市 むつみ総合事務所)



道路班による被災状況調査
萩市 市道須通線



道路班の内業状況



河川班による被災状況調査
萩市 阿武川支川大迫川の護岸被災箇所



河川班による被災状況調査
阿武川支川大迫川の護岸被災箇所



河川班による被災状況調査
奥畑堰堤

九州地方整備局TEC-FORCE



道路班②による被災状況調査



道路班③による被災状況調査



河川班①による被災状況調査



砂防班による被災状況調査